令和6年度大豆作況試験生育状況 (7月25日付け調査結果)

[生育概況]

平均気温は、6月中旬から7月中旬にかけて平年より高温で経過した。日照時間は、6月中旬で特に多照であり、他の時期はおおむね平年並みで経過した。積算降水量は、6月中旬で0.0mmと乾燥傾向となったが、6月上旬、7月上旬はやや多雨で経過した(表1)。

5月25日播種

タンレイの開花期が7月23日となり、平年並みとなった。タンレイは、平年と比較して主茎長はやや長く、主茎節数は平年並み、分枝数はやや少なく、総節数は平年並みであった。ミヤギシロメは、平年と比較して主茎長はやや長く、主茎節数、分枝数は平年並み、総節数はやや多かった(表2)。

6月15日播種

前年の生育が旺盛であったため、前年との比較では主茎長は短く、主茎節数はやや少なく、分枝数は少なく、 総節数はやや少なかった(表2)。

7月5日播種

主茎長、主茎節数ともに平年を下回っていた(表2)。

表1 旬別の気象経過(アメダス古川)

	月·旬	5月		6月	7月		
項目	項目		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬
平均気温	本年値(℃)	17.2	18.1	22.6	22.1	24.2	23.9
	平年差(℃)	+0.4	+0.2	+3.6	+2.0	+2.8	+1.6
積算日照時間	本年値(h)	84.3	44.6	96.1	46.4	31.5	42.6
	平年比(%)	120	73	215	112	82	111
積算降水量	本年値(mm)	31.5	47.5	0.0	34.0	83.5	30.5
	平年比(%)	79	172	0	64	140	47

表2 7月25日付け調査結果(7月24日調査)

播種期	品種名		開花期 (月/日)	主茎長 (cm)	主茎節数 (節/本)	分枝数 (本/本)	総節数 (節/本)
5/25播種 ₍ (5/24)		本年値	7/23	77	14.6	2.6	31
	タンレイ	前年差	5日遅	-17	-2.4	-0.3	-4
		平年差	0日	+5	-0.3	-0.4	+0
		本年値	_	87	14.3	3.0	31
	ミヤギシロメ	前年差	_	-10	-1.4	-0.3	-4
		平年差	_	+10	+0.1	+0.0	+3
6/15播種 (6/14)		本年値	_	45	10.6	1.6	17
	ミヤギシロメ	前年差	_	-13	-1.0	-0.5	-3
		平年差	_	_	_	_	_
7/5播種 (7/5)		本年値	_	17	4.0	0.0	_
	タンレイ	前年差	_	-5	-1.2	0.0	_
		平年差	_	-5	-1.0	0.0	_

注1) 平年差は過去5か年(H31からR5) の平均値との差

^{2)6/15}播種のミヤギシロメはR3から調査を開始したので平年値はない

³⁾ 栽植密度の設定は、5/25及び6/15播種が条間75cm・株間20cm、7/5播種が条間75cm・株間10cm(1株2粒播種)

令和6年度大豆生育調査ほ生育状況 (7月25日付け調査結果)

表 3 調査結果

品種名	普及	栽植密度		播種期(月/日)		主茎長(cm)		主茎節数(節/本)			分枝数(本/本)			
	センター	(本/m ^²)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
タンレイ - -	仙 台	19.5	6/17	9日遅	-	29.8	-16.2	-	8.3	-3.0	-	0.0	-2.7	-
	石 巻	12.5	6/11	9日早	-	57.4	+31.1	-	11.4	+4.0	-	1.7	+1.7	-
	栗 原	12.7	6/7	同日	-	65.6	-3.4	-	12.8	+1.3	-	2.0	+0.2	-
タチナガハ	登 米	9.2	6/15	5日早	1日早	22.1	+13.1	-4.9	7.9	+0.0	-0.5	0.1	-0.7	-0.3
- ミヤギ - シロメ _ -	仙台	10.3	6/12	8日早	-	54.0	+17.0	-	12.3	+2.8	-	2.9	+1.3	-
	石 巻	11.5	6/19	14日遅	7日遅	38.2	-11.1	-5.1	8.4	-2.5	-0.2	0.3	-1.5	-0.6
	栗 原	12.4	6/7	15日遅	7日遅	60.3	-6.1	+0.4	11.3	-1.2	-0.3	0.4	-0.8	-0.6
	登 米	14.4	6/17	5日早	1日遅	29.3	+0.3	+2.0	8.1	+0.5	+0.8	0.0	-0.3	-0.1
	大河原	10.3	6/25	1日早	-	23.8	-9.6	-	8.0	-0.3	-	0.7	+0.4	-
あやこがね	大河原	11.1	6/13	7日早	-	28.8	+0.4	-	8.1	-0.6	-	0.3	+0.2	-

注1) 平年差は過去5か年の平均値との差を示す

- 2) 仙台、栗原、石巻の「タンレイ」の平年値は調査ほの変更等のためない
- 3) 大河原、仙台の「ミヤギシロメ」の平年値は調査ほの変更等のためない 4) 大河原の「あやこがね」の平年値は調査ほの変更等のためない